

⑬集落営農総合支援事業のうち、

集落営農広域連携促進事業

農業経営課

1 目的

富山県農業の継続と発展のため、集落営農組織の広域連携のモデルづくりと、労力確保支援を行い、集落営農組織の世代交代・若者の就業促進・少人数大規模経営・園芸導入を図るもの。

2 内容（令和6年～10年）

(1) 広域連携組織のモデルづくり

合意形成支援、組織設立費用、ハード支援、農業支援サービス事業体の活用の支援

※下線部については広域連携組織設立後の支援

(2) セミナーやモデルの横展開により県下へ広域連携組織を普及

広域連携セミナー、モデルの横展開

(3) 個別の集落営農組織の労力確保の支援

構成員資質向上支援

3 令和6年度事業内容

メニュー	事業概要	予算、財源、積算
(1) 広域連携組織のモデルづくり	①広域連携組織設立に向けた検討や合意形成に係る経費の補助 広域連携を目指す集落営農組織や関係機関で構成される協議会の合意形成に向けた活動費（会場費、資料印刷代、講師謝礼、視察旅費等）を補助。	予算額：700千円 （国（地方創生）100千円、県費600千円） 積算：定額350千円×2地区
	②広域連携組織の設立費用の補助	予算額：600千円 （国（地方創生）300千円、県費300千円） 積算：定額300千円×2組織
(2) 県下への広域連携化普及啓発	広域連携のメリットを伝えるセミナー、集落営農組織向け雇用セミナーの開催に係る費用、県推進事務費	予算額：800千円 （国（地方創生）400千円、県費400千円） 集落営農組織向けセミナー 300千円×2回 県推進事務費200千円
(3) 集落営農組織の労力確保支援	50千円×50組織＝2,500千円 集落営農組織の構成員の資格取得等を支援 ※広域連携に取り組む組織は補助上限50千円か事業費の1/2のいずれか低い金額 ※広域連携に取り組まない組織は補助上限30千円か事業費の1/3のいずれか低い金額 ※概ね45歳以上60歳未満を対象とする。	予算額：2,500千円（県費） 積算：定額50千円/組織×50組織

3 県予算額 4,600千円（国：800、一財：3,800）

4 実施期間 令和6年度～10年度